帯広市立　大空中学校だより

星と森の大空へ

№8　　令和３年　１２月６日発行　校長　村松正仁

～　重点目標　～
ONE　TEAM で
大空学園義務教育学校へ
家庭・地域に支えられ
共にあゆみ、共につくる
夢のある学校

一人一台タブレットと家庭学習

今年に入り、大空中学校でもタブレットの利活用が一気に進んでいます。さて、タブレットが生徒にもたらすものは何なのでしょうか。「ネット依存が増える？」「勉強時間が減る？」「ネットいじめが起きる？」「睡眠時間が減る？」「効率よく学習ができる？」「学習時間が増える？」上げるときりがありませんが、どれも正しいと言えます。

テレビの登場や家庭用ゲーム機の登場、電話の普及等々、新しい技術が家庭に浸透する際には、良さや課題の両面がありました。いずれも生活の一部になり、上手に使いこなすように生活は進化を続けています。現在試行されているタブレットも、数年後には普通に生活の一部となっていると思います。しかし、注意をしなければいけないのは、自己制御の考え方です。技術に振り回されるのではなく、あくまでも人間が技術（機械）を扱う強い意志です。ネット中毒やネット依存は、自己制御に失敗してしまった姿です。

今後、大空中学校として学習効果を高め、家庭学習の充実に向けて、タブレットの持ち帰りに挑戦していきたいと考えています。その際、自己制御のできる生徒を目指すためには、今以上に家庭とのタッグを組んでいく必要があります。以前のアンケートで家庭での管理に不安を抱く保護者が約２.５割程いらっしゃいました。「家庭教育の力と学校教育の力」を合わせて、学校からのルールは、家庭でのルールとして毅然と指導いただき、未来の学びの姿に挑戦する生徒を応援していきたいと思いますのでご協力をお願いします。

コロナ禍における教育活動

コロナ禍の教育が２年を迎えます。各種の学校行事や教育活動も工夫を重ね新たな取り組みが進んでいます。その様な中、オミクロン株が新たな危機をあおっていますが、今後もマスクの着用や手指消毒、換気などに注意をしながら教育活動を進めていきます。現時点での主な考え方をお示しいたしますのでご理解ご協力をお願いします。

○部活動……　大きな制約はありませんが，本校における練習試合などは保護者の体育館での参加は遠慮していただいています。ご理解をお願いいたします。
○調理実習……北海道のステージが下がり、市内及び近隣町村の感染状況を見て再開しています。今後の感染状況により中止も考えています。
○参観日……　参観日は学年別に開催し、多くの大人が一堂に会する場合は，体育館などの広い場所で行い感染リスクを低くしながら実施することとしています。
○面接指導等…少人数であることから会場の広さを考慮して通常通り実施します。
○終業式・始業式…生徒の人数を考慮し，換気や式の短縮をしながら全校で体育館にて行う予定です。

親の愛情と本当の教育とは

早いもので令和３年もあと 20 日ほどで終わります。12 月は１年の終わりでありますが、学校にとっても大きな節目の時期です。特に３年生にとっては、進路を決める重要な時期となります。３人の子育てを終えた経験から、親として高校受験ほど緊張するものはありませんでした。大学受験や就職試験とは格段に違うこの緊張は何から来るのでしょうか。義務教育が終わる最後の責任、高校までは出てほしいという親としての願い、初めての試練に向かう子どもの気持ちを察する思い。等々いくつかの理由が思い浮かびます。いえることは、中３の一時期だけでなく自分のこれまでの関わりを思い返したことも含めての不安であったと思います。

大人が子どもを教育する機会は決して長い時間ではありません。なぜなら必ず親元から自立するからです。そうであれば，大人が子どもに全力で教育をすることに何の「ためらい」や「迷い」はいらないのです。「全力で叱り」「全力で褒め」「全力で励ます」ことが親の愛情でもあります。その際は、大人としての「ものさし（尺度）」が大切です。自分中心の尺度では、「肩書きや高収入、一流企業や一流大学、これは徳だ，これは損だ」と言った自己中心的な子どもに育ってしまいます。叱り、褒め、励ます尺度は、「相手の立場に立っているか」、「冷静に判断しているか」など他人に寛容な「心のしなやかさ」を基準にしたいものです。今の子どもたちが生きていく世の中は，日本だけでなく様々な国の人との関わりは一層増え、正解のない問い続ける仕事が増え、男女の区別無く協働する仕事が増えるなど、様々な価値観のぶつかり合いです。その中で他人に寄り添いながら，協働して生きていける子どもを育てることが最高の教育であり，子どもにとっての財産になると思います。

カウントダウン 大空学園義務教育学校

大空学園への道

新しい校門が完成し，この 22 日には生徒玄関が完成予定となっています。工事は順調に進んでいます。そのような中、前回に続き，今週 １ 週間 ５ 年生が中学校で学習しています。教科担任制のプレ授業、50 分授業の体験など、様々な意味がありますが、中学生にとっても良い経験となります。先輩として憧れる姿を目指すためにどのような声かけや行動が良いのか。それぞれの学年が意識をした １ 週間となります。どんな一週間となるか楽しみです。

また、先日小中学校の学校運営協議会が開催されました。大空学園の学校教育目標や主な教育活動の承認をいただきました。保護者の皆様には，今後、具体的にどのような目標でどのような活動が行われるのかといった説明会を予定しています。その際は、是非足をお運びいただければと思います。

さらに、部活動や少年団のあり方についても少年団の代表との話し合いも進んでいます。子どもたちが様々な活動に参加できる機会を増やしながら、健やかな成長を育むことを確認しています。新たな学校は家庭地域学校の三者で作り上げることが大きな柱です。積極的な関わりで、すべての子どもたちの良さを伸ばせるようご協力をお願いします。

お知らせ

☆来週の火･木･金に学年別の参観日を予定しています。都合のつく限り子どもの様子をご覧になっていただければと思います。中学生でも親が学校に来るのは実はうれしいものです。授業だけでも頑張って勉強している様子をご覧ください。

☆明日の給食は、本校の生徒が考えたレシピによる給食となっています。楽しみです。ご家庭で感想など聞いてみてください。